

**ザ・テラスホテルズ株式会社に対し、公庫初のリーディング産業支援出資を実行
～世界水準の観光リゾート地の形成を金融面から支援～**

1. 沖縄振興開発金融公庫（以下「当公庫」）は、ザ・テラスホテルズ株式会社（本社：名護市、代表取締役：國場幸伸、以下「同社」）に対して、当公庫初のリーディング産業支援出資500百万円（種類株式）を実行しました。
2. 同社は、「テラス」ブランドを冠した高級ホテルを運営しており、中核ホテルである「ザ・ブセナテラス」は国内有数のリゾートホテルとして高い評価を確立しています。

また、今後の事業拡大において、既存施設の営業強化に加え、新たにオリジナリティのある高品質の施設及びサービスを開発することにより、新規顧客の開拓を目指しており、読谷村において新業態であるヴィラタイプのホテルの建設に着手し、他にも同様な計画を進めています。
3. これらの取り組みは、国内外の多様な観光ニーズに対応することで地域経済の活性化に大きく貢献するものと期待されます。

また、観光リゾート産業を沖縄経済の成長を牽引するリーディング産業と位置付け、「世界水準の観光リゾート地の形成」を目指す沖縄県の「沖縄21世紀ビジョン基本計画」（平成24年5月15日付決定）の政策趣旨に沿ったものであり、当公庫としては、沖縄の自立型経済の発展に資するものであるとの政策意義を評価し、出資を実行したものです。
4. また、今回の出資は種類株式であり、当公庫は議決権を持たない代わりに、優先的に配当を受けることが可能となっています。一方、同社は、現在の経営体制を維持しつつ、長期安定的に資金を調達し、今後の成長戦略のための基盤づくりができるところにメリットがあります。種類株式は、企業の事業拡大のための新たな資金調達手段として今後の活用が期待されており、当公庫は今回初めて種類株式による出資を実行しました。

〔問合せ先〕

融資第一部 産業開発出資班 上江洲 TEL 098 (941) 1775

企画調査部 業務企画課 青田 TEL 098 (941) 1740